

池田建設株式会社 環境経営レポート

(活動期間:2020年4月1日~2021年3月31日)



2021年4月1日
池田建設株式会社
代表取締役 池田 正

1. 事業活動の概要

(1) 事業者名及び代表者名

池田建設株式会社
代表取締役 池田 正

(2) 所在地

本 社 長野県佐久市横和274番地1
資材倉庫 長野県佐久市横和266番地2

(3) 環境管理責任者氏名

環境管理責任者: 山田 重雄
連絡先 電話: 0267-68-1350 ファックス: 0267-68-5853

(4) 事業内容

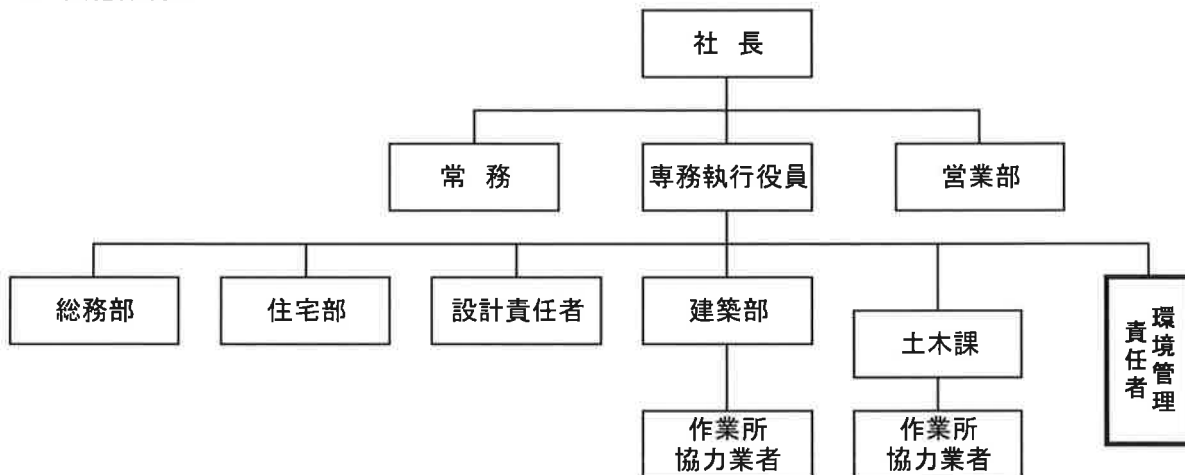
土木・建築工事の設計及び施工

(許可業種: 土木・建築・大工・とび土工・石・屋根・タイルれんがブロック・舗装・しゅんせつ・内装仕上・水道施設・解体)

(5) 事業の規模

	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	1,448	2,056	1,947	1,308
従業員	人	24	24	24	24
延べ床面積(事務所)	m ²	428	428	428	428
延べ床面積(倉庫兼加工場)	m ²	481	481	481	481

(6) 実施体制図



	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境管理責任者を任命 環境目標・環境活動計画書・環境活動レポートの承認 全体の評価と見直しを実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、周知、実施、管理 環境経営システムに必要な文書の作成、周知、管理 環境目標、環境活動計画書の作成、周知、管理 教育・訓練計画の構築、実施、管理 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境活動レポートの作成、公開
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門・作業所において、環境経営システムに必要な計画・指示・指導・教育・訓練の実施、報告 自部門・作業所に関連する環境法規制について、届出等の実施、報告 自部門・作業所における問題点の発見、是正、予防処置の実施、報告
全従業員 協力会社	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 SDGs継続的活動

2. 環境経営方針

池田建設株式会社 環境経営方針

当社は、人と自然と建設の調和を大切にする基本理念のもと、事業活動及び製品・サービスのあらゆる面において、環境負荷の低減に取り組み、地域の環境維持に貢献していきます。

<行動計画>

具体的に次のことに取り組みます。

1. ① 燃料・電力等の消費を抑え、二酸化炭素排出量を削減します。
② 産業廃棄物の適正な処理及び排出量の削減を推進します。
③ 水使用量の削減に努めます。
④ 環境に配慮した工法の提案を推進します。
2. 環境経営方針を教育訓練等を通じ全従業員に周知徹底させます。
3. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

制定日：2010年11月18日
改定日：2020年 4月 1日

池田建設株式会社 代表取締役

池田 正

3. 主な環境負荷の実績(事務所・建設現場合計)

項目	単位	2018年度	2019年度	2020年度	注:事業年度=4月1日~3月31日 0.452kg-CO2/kWh (中部電力2018(H30)年発表)
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	113,522	94,060	99,788	
電力	kwh/年	70,240	42,536	38,916	
ガソリン・軽油	ℓ/年	22,871	24,265	26,606	
灯油	ℓ/年	8,446	6,475	6,887	
廃棄物排出量					
一般廃棄物(事業所)	キロ/年	658	330	320	
産業廃棄物(現場)	トン/年	973.6	1,188.36	1,568.82	
総排水量(事業所)	m ³ /年	104	92	102	
長期優良住宅の提案	件/年	20	20	20	

4. 環境経営目標とその実績

(1)事務所の活動

項目	単位	2020年度			2021年度	2022年度
		年度目標	実績	評価	目標	目標
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	54,560	49,110	○	48,170	47,140
電力	kwh/年	8,440	7,509	○	7,470	7,433
ガソリン・軽油	ℓ/年	19,200	17,107	○	16,930	16,760
灯油	ℓ/年	2,180	2,175	○	2,150	2,130
一般廃棄物	キロ/年	328	320	○	327	325
総排水量	m ³ /年	92	92	○	92	92
エコ住宅の提案	棟/年	20	20	○	20	20

(2)建設現場等の活動

項目	単位	2020年度			2021年度	2022年度
		年度目標	実績	評価	目標	目標
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	38,000	50,678	×	50,170	49,660
電気	kwh/年	30,000	31,407	×	627	624
ガソリン・軽油	ℓ/年	4,850	9,500	×	9,450	9,400
灯油	ℓ/年	4,250	4,712	×	4,800	4,790
産業廃棄物	トン/年	1,170	1,568.82	×	1,540	1,520

・グリーン購入は、当面事務用品を対象に行い、今後は、事業活動に使用する材料・部品や作業に使用する設備・工具についても環境配慮品の採用を模索して行きたい。

上記の目標のほか、以下の取り組みを推進する。

①3S活動の推進

作業現場の効率を向上させ施工品質の向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む。
また、事務所についても3S活動(整理・整頓・清掃)取組み実施する。

②環境配慮工法の採用

工事に伴う環境負荷を低減するため、実施可能な環境配慮工法を探求する。
当社独自の産業廃棄物処分の基本方針を遵守して削減に努める。

③目標値の変更

建築現場の目標値を2020年度基準値(実績)として、2021年度・2022年度の目標値を設定した。
エコ住宅の提案・水の水量を2021年度・2022年度目標値を2020年度基準値と同等にした。

④今後の課題

建設現場の二酸化炭素排出量・ガソリン・軽油・灯油・産業廃棄物の数量が物件数による増減が発生するので(全ての項目に対して)目標値の数値に変更があり得るので、今後、目標値の設定をどうするか課題です。

5. 主要な環境経営活動計画の内容

取組項目		次年度の取組
二酸化炭素排出量削減	電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・OA機器スイッチオフ ・昼休み、不用時の消灯の徹底 ・事務所内気温管理 冷房時28℃、暖房時20℃ ・照明器具の清掃(お盆休み前・正月休み前)年2回
	ガソリン・軽油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・急発進・急加速・急停止の禁止 ・アイドリングストップの実施 ・タイヤ空気圧の確認 ・建設機械の不使用时エンジン停止の徹底 ・現場に適した機種を選定
	灯油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所内気温管理 暖房時20℃
排出物削減	産業廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・在庫資材の活用 ・廃棄物の適正分別の徹底
	一般廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の裏紙利用 ・両面コピーを利用
総排水量削減		<ul style="list-style-type: none"> ・節水シールの貼付とポスター掲示
環境に配慮した工法を提案		<ul style="list-style-type: none"> ・住宅建築希望者へ長期優良住宅・エコ住宅の提案 ・見学会の定期的に行い受注につなげていく
事務用品のグリーン購入の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・エコマーク商品の調査 ・エコマーク商品の優先購入

6. 環境活動の取組結果の評価

(1)取組結果と評価

取組項目		2020年度目標	現在までの取組結果 (2020年4月1日～2021年3月31日)	前年度の評価と次年度の課題
二酸化炭素排出量 Kg-Co2/年		92,560	99,788	目標未達成 電気、ガソリン、軽油、灯油の削減に努める。
排出物削減	電力使用量削減 Kwh/年	38,440	38,916	目標未達成 社員と協力し必要ない電源を切るようにしていく。
	ガソリン・軽油使用量削減 ℓ/年	24,050	26,606	目標未達成 社員に細目にエンジン等切るようして
	灯油使用量削減 ℓ/年	6,430	6,887	目標未達成 事務所内は出来るだけエアコンを使用するようにしていく
排出物	一般廃棄物 キロ/年	328	320	目標達成 両面コピーを使用するよう徹底
	産業廃棄物 トン/年	1,170	1568.8	目標未達成 前年度より改修工事が増えた結果、今後も努力を重ね削減していく。
総排水量 m ³ /年		92	92	目標達成 今後も節約する
エコ住宅の提案 棟/年		20	20	目標達成 見学会実施を行って提案していく

(2)代表者の評価

目標値設定に「むづかしさ」も感じます。
受注工事内容により、大きな変化が生じるからです。
業員にして、事務所活動は計画通りの実績が良かったです。
現場活動については、SDGs取組みも含めて活動しましょう。

7. 環境関連法規制の遵守状況

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管、運搬・処分 の委託、管理票運用	遵守
指定副産物利用促進省令	対象工事における指定副産物に係る搬出量と再資 源化施設への搬出量等計画の作成	遵守
建設リサイクル法	対象工事における届出書作成	遵守
大気汚染防止法	石綿等除去作業における計画書作成・提出	遵守
労働安全衛生法	石綿等除去作業における作業計画・測定記録作成・ 提出	遵守
建築基準法	石綿含有建材使用禁止、クロルピリホス添加建材の 使用禁止、ホルムアルデヒドに関する規制	遵守
排出ガス対策型建設機械普及 促進規程	排出ガス対策型であることの確認	遵守
騒音規制法・騒音規制法	指定地域における建設作業と届出	期間中該当なし
悪臭防止法	事故発生時の市町村長への報告義務	期間中該当なし
消防法	少量危険物の貯蔵と取扱、届出	遵守
フロン排出抑制法	業務用エアコンの3ヶ月1回の簡易点検の実施 漏えいが認められた際は速やかに防止のための 修理等・報告をする	遵守
コロナウィルス感染予防 (一般廃棄物搬出)	・会社に出勤したら検温する。外出時、手洗いうがいを 行う。また除菌スプレーにて手を除菌の徹底 (トイレ等の場合も手洗い・除菌の徹底) ・マスク等の廃棄には徹底する。 (「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって 封をする」「ごみを捨てた後は手を洗う」)	遵守

(2)違反、訴訟等

環境関連法規への違反はありません。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

(3)SDGsの取り組み

会社全体で継続的に活動していく。



令和2年度 会社の花壇の手入れ



産業廃棄物搬出・搬入状況